



Victor



LYT1839-001D

DVDライター

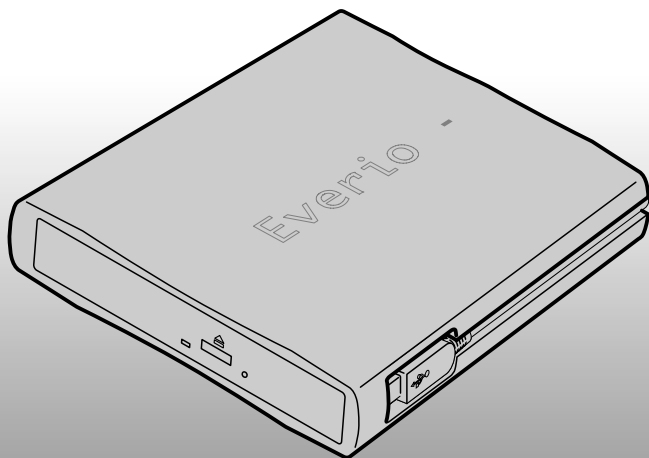
型名 **CU-VD3**

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

「安全上のご注意」(P.6)は、必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
カメラ (Everio) のお取り扱いについては、Everio 付属の取扱説明書をお読みください。

パソコンのお取り扱いについては、パソコン付属の取扱説明書をお読みください。



**ユーザー登録
のすすめ**

製品のサポート情報、イベント情報等の
提供サービスなどをご利用いただけます。

<http://www.victor.co.jp/reg/>

DVDに保存する前に準備しよう!!

1 推奨ディスクを準備する

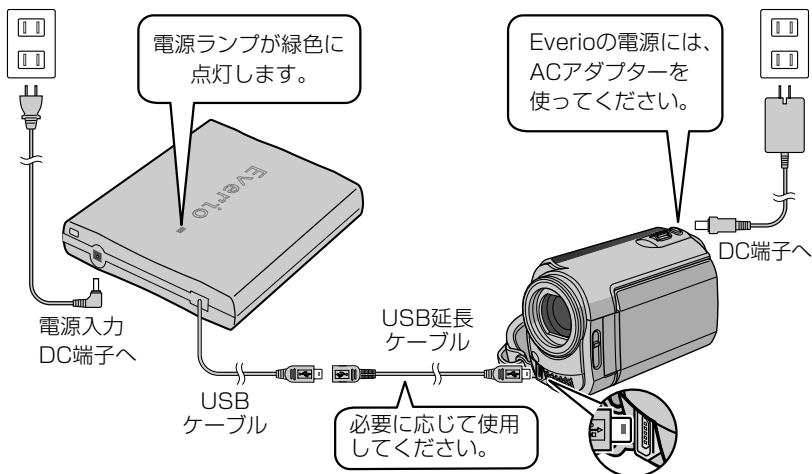
DVD-R、DVD-RW の下記メーカーのディスクを使用してください。
DVD+R、DVD+RW、DVD-RAM は、使用しないでください。

	DVD-R	DVD-RW
メーカー名	日本ビクター TDK 三菱化学 SONY	日本ビクター

ご注意

- 指紋や汚れがついたときは、市販のクリーニングクロスで軽く拭き取ってください。強くこすると傷の原因になります。
- 傷のついたディスクは使用しないでください。

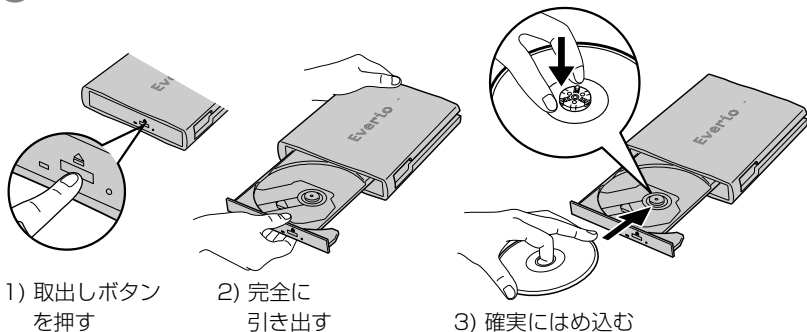
2 接続する



重要!

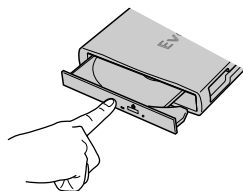
- 他の機器で再生できないときは、本機で再生してお楽しみください。P.8
- 困ったときは、「故障かなと思ったら…」をご覧ください。P.16
- Everioの操作方法および接続については、Everioの取扱説明書の指示に従ってください。

3 トレイを開けて、ディスクを入れる



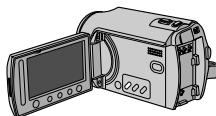
4 トレイを閉める

カチッと音がするまで完全に閉める
●本機の上を押さないでください。

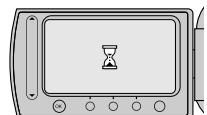


5 液晶画面を開く

Everioの電源が入ります。



下の表示が長く続くときは、Everioの電源を入れ直してください。

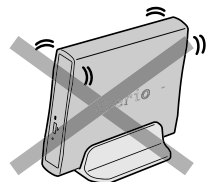
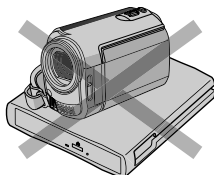


次のことに注意しましょう！

・記録面に触れない

・上に物を置かない

・倒さない
・衝撃を与えない



■ディスクが汚れたり傷がつくと、正常に録画・再生ができません。

これで
準備完了！

DVDに画像を保存しよう

➡ P.8~13

保存した映像を再生しよう

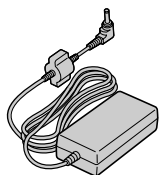
➡ P.8

もくじ

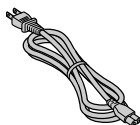
● 設置について	5
USB ケーブルを取り出す	5
設置する	5
● 安全上のご注意	6
● DVD へ保存する	8
3 種類から選んで保存する	8
保存した映像を再生する	8
すべての映像をまとめて保存する	9
日付を選んで保存する	10
イベントを選んで保存する	12
パソコンと接続してデータ DVD を作る (別売)	14
● 著作権とご注意	15
● 故障かなと思ったら…	16
● 保証とアフターサービス	18
● 仕様	19

付属品を確認する

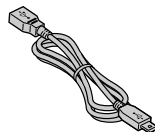
万が一、不足品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。



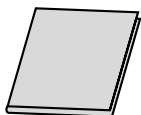
専用ACアダプター
(AP-V3)



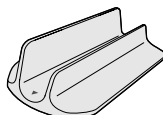
電源コード



USB延長ケーブル



取扱説明書 (本書)、
その他印刷物



スタンド

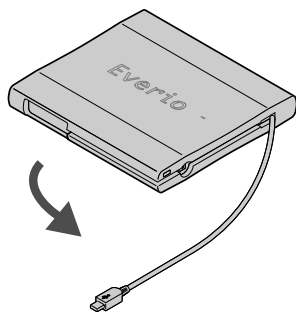
ご注意

● 専用ACアダプター、電源コード、USB延長ケーブルは付属品をご使用ください。付属品以外を使用した場合、火災や感電の原因になります。

設置について

USBケーブルを取り出す

- 1 先端部分の突起に指を引っ掛け、手前に引っ張る
- 2 USBケーブルを取り出す
 - 延長USBケーブルをつなぐことができます。



設置する

■横置き

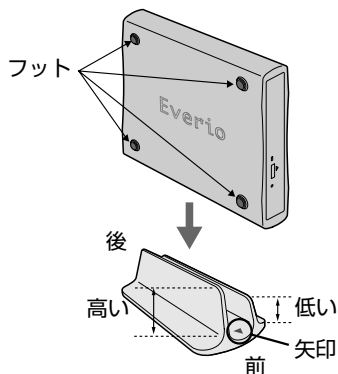
本機の下上に注意して、水平な状態でご使用ください。

※本機の上に物を置いたり、乗ったりしないでください。



■縦置き






フットがある方を左側にして、しっかりとスタンドに固定してください。



安全上のご注意

ご使用になるかたやほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと		禁止されていること			実行して欲しいこと	
	一般的注意					
	感電注意	禁止	分解禁止	ぬれ手禁止	水場での使用禁止	一般的指示



警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。



分解禁止

分解禁止

- ・分解・改造をしない
- ・火災や感電の原因になります。



一般的指示

ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る

- ・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。



禁止

内部に物を入れない

- ・ディスクトレイなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



水場での使用禁止

ぬらさない・ふる場などで使用しない

- ・内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない

- ・ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下や転倒などからけの原因になります。



禁止

付属のACアダプター以外は使用しない

- ・火災や感電、故障の原因になります。



一般的注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- ・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



一般的注意

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む

- ・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。



禁止

電源コードを傷つけない

- ・痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。



禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

- ・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ・感電の原因になります。



感電注意

雷がなったら、電源プラグには触らない

- ・感電の原因になります。

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ

電源を切る

電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。



注意 「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。



一般的指示

- 5年に1度は内部の点検を販売店にご相談ください
- 湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。



禁止

- この機器の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
- けがの原因や、変形して火災や感電の原因になります。



一般的注意

- ディスプレイに手を挟まれないように注意する
- けがの原因になります。特に小さなお子様にはご注意ください。



禁止

- ディスプレイの前に物を置かない
- トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときに落ちてけが、やけどの原因になります。



一般的注意

- つゆつき（結露）した状態で使わない
- 寒いところから暖かいところに持ち込むと水滴が付着し、誤動作、故障の原因になります。



一般的指示

- 移動するときは電源プラグや接続コード類ははずす
- コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。



一般的指示

- 長時間使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグははずす
- 電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグははずしてください。感電の原因になります。



禁止

- 湿気やほこりの多いところ、湯気や油煙があたる場所では、使用しない
- 火災や感電、故障の原因になります。



禁止

- 熱源の近くでは、使用しない
- 火災や故障の原因になります。

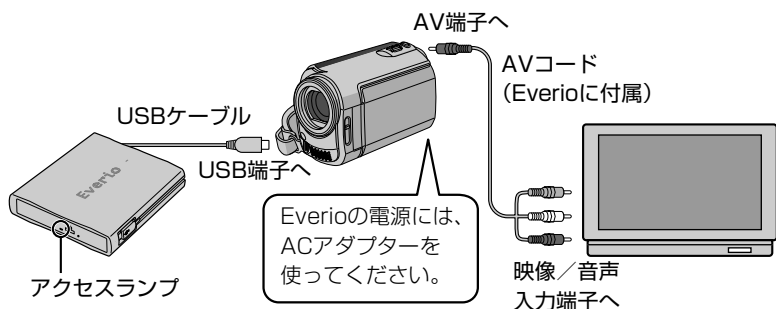
DVDへ保存する

3種類から選んで保存する

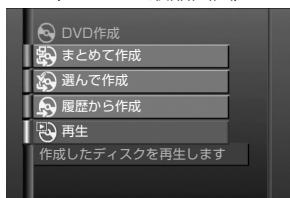
- すべての映像をまとめて保存する P.9
- 日付を選んで保存する..... P.10
- イベントを選んで保存する..... P.12



保存した映像を再生する

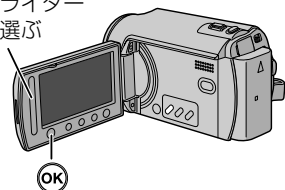


〈Everioの液晶画面〉



- 1 上図の接続をし、各機器の電源を入れる
・右の画面が表示されます。
- 2 テレビの入力を切り換える
- 3 「再生」を選び、**OK**を押す
・自動的に再生が始まります。
・停止するときは、スライダの
■部分にタッチします。

スライダー
で選ぶ



お知らせ

- トレイ開閉時、保存または再生中にアクセスランプがオレンジ色に点灯または点滅します。

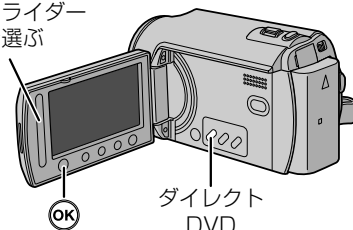
すべての映像をまとめて保存する

- ご注意** ●お使いの機器の操作および表示が違うときは、Everioの「取扱説明書」をご覧ください。
●使用する機種によっては、静止画像が保存できません。

準備 P.2～3の手順でCU-VD3とEverioを接続し、Everioの電源を入れる

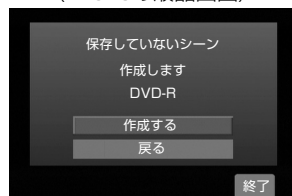
1 [ダイレクトDVD]ボタンを押す

スライダー
で選ぶ



2 「作成する」を選び、**OK**を押す

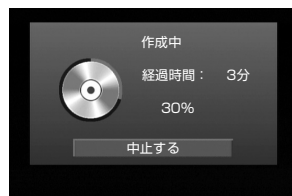
〈Everioの液晶画面〉



3 「作成中」画面が表示され、保存を開始します

中止するときは、「中止する」を選び、**OK**を押します。

「作成中」の画面が表示されているときは、表示が消えるまで電源を切ったり、USBケーブルをはずさないでください。



4 「作成しました」が表示されたら、**OK**を押して、保存を終了する



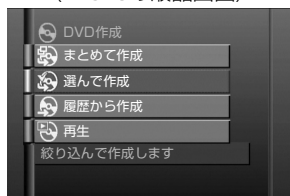
日付を選んで保存する

- 注意** ●お使いの機器の操作および表示が違うときは、Everioの「取扱説明書」をご覧ください。
●使用する機種によっては、静止画像が保存できません。

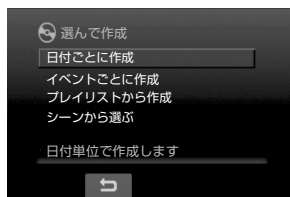
準備 P.2～3の手順でCU-VD3とEverioを接続する
Everioの電源を入れると①の画面が表示されます。

- 1** 「DVD作成画面」を表示し、「選んで作成」を選び、**OK**を押す

〈Everioの液晶画面〉



- 2** 「日付ごとに作成」を選び、**OK**を押す



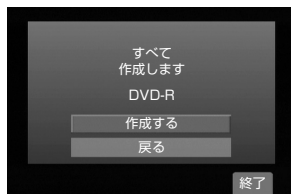
- 3** 保存したい日付を選び、**OK**を押す



4 「すべて」を選び、**OK**を押す



5 「作成する」を選び、**OK**を押す



6 「作成中」画面が表示され、保存を開始します

中止するときは、「中止する」を選び、**OK**を押します。

「作成中」の画面が表示されているときは、表示が消えるまで電源を切ったり、USBケーブルをはずさないでください。



7 「作成しました」が表示されたら、**OK**を押して、保存を終了する



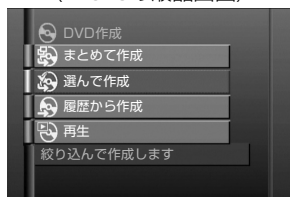
イベントを選んで保存する

- ご注意** ●お使いの機器の操作および表示が違うときは、Everioの「取扱説明書」をご覧ください。
●使用する機種によっては、静止画像が保存できません。

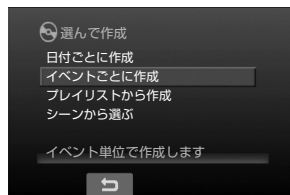
- 準備** あらかじめ、画像にイベントを登録する
詳細はEverioの取扱説明書をご覧ください。
P.2～3の手順でCU-VD3とEverioを接続する
Everioの電源を入れると①の画面が表示されます。

- ① 「DVD作成画面」を表示し、「選んで作成」を選び、**OK**を押す

〈Everioの液晶画面〉



- ② 「イベントごとに作成」を選び、**OK**を押す



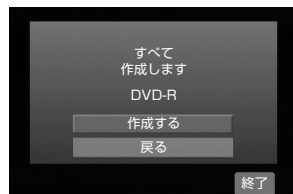
- ③ 保存したいイベントを選び、**OK**を押す



4 「すべて」を選び、**OK**を押す



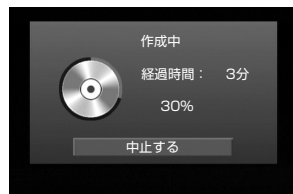
5 「作成する」を選び、**OK**を押す



6 「作成中」画面が表示され、保存を開始します

中止するときは、「中止する」を選び、**OK**を押します。

「作成中」の画面が表示されているときは、表示が消えるまで電源を切ったり、USBケーブルをはずさないでください。



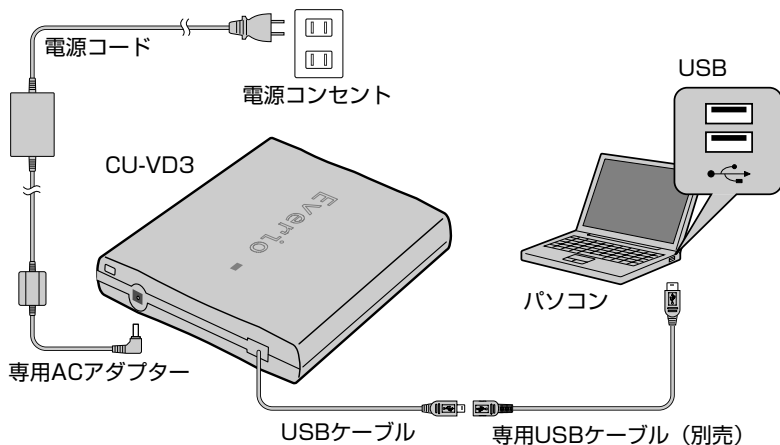
7 「作成しました」が表示されたら、**OK**を押して、保存を終了する



**重要!****■別売のアクセサリが必要です。**

- 専用USBケーブル (QAM1092-001)
 - ・ビクターサービス窓口 (別紙参照) でお買い求めください。
- 書き込み用ソフト (Power2Go)
 - ・Cyber Link社のホームページよりお買い求めください。
http://www.cyberlink.com/oem/jvc/cds/jpn/index_2.jsp

本機をパソコンと接続することで、記録型DVDドライブとして使用できます。
また、書き込み用ソフト (別売) を使用してデータDVDを作ることができます。



※接続するときは、CU-VD3の電源をオフにしてください。

CU-VD3の電源はACアダプターを電源コンセントに接続することにより入ります。

お知らせ

- 付属のUSB延長ケーブルは使用できません。

著作権とご注意

著作権について

本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

他社製品の登録商標と商標について

記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TMマークと®マークを明記していません。

免責事項

不適切な接続、および取り扱いによってデータが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ディスクの保管

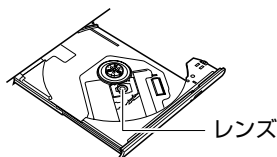
- 次のようなところは避けて、保管してください。
 - ・ 湿気やホコリの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光の当たるところ
 - ・ 暖房機器の近く、夏の自動車の車内
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると、変形やひび割れの原因になります。

日頃のお手入れ

<本体>

お手入れのまえに、ACアダプターとケーブルを取りはずしてください。

- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。その際には洗剤の注意書きにしたがってください。
- シナーやベンジンは使わないでください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
- レンズをカメラのレンズ用ブロー（市販品）でお手入れしてください。ディスクタイプのレンズクリーナーを使用すると、故障の原因となります。
- レンズに触れないでください。



<ディスク>

- 市販のクリーニングクロスで内側から外側へ向かって軽く拭きます。
- シナーやベンジンは使わないでください。

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。この取扱説明書にしたがって正しく取り扱いをしてください。

故障かなと思ったら…

ビクターのホームページから最新の製品Q&A情報をご覧ください。

<http://www.victor.co.jp/>

こんなときは

ここを確かめてください

CU-VD3 編

電源が入らない

- 専用ACアダプターと電源コードを正しく接続する。

本機やACアダプター
が温かい

- 故障ではありません。
- 異常に熱いときは、ACアダプターを取りはずし、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口へご相談ください。

トレイが出てこない

- ディスクへの書き込み中は、書き込みが終わるまで待つ。
- 取出しボタンを押しても取り出せない場合
 - ・ ACアダプターを抜き差しして、再度、「取出しボタン」を押します。
 - ・ 上記の方法で取り出せない場合は、ACアダプターを抜き、すべての接続をはずします。強制取出し穴（「取出しボタン」の右横の穴）に5cm程度の細い棒を差し込むと1cm程度開きます。手でトレイを引き出してください。

読み込みに失敗する

- ラベル面を上にしてトレイに入れる。
- トレイの汚れを拭き取る。
- 記録面にキズがないか確認する。
- 特殊な形状のディスクは使わない。
- 音楽用CDの場合、CD-DA規格に準拠していることを確認する。（コピーコントロールCDなどは再生できません）
- CD-RやCD-RWの場合、パッケージライト方式で記録していないことを確認する。

書き込みに失敗する

- 推奨ディスクを使う。（P.2、19）
- 本機に対応するディスクを使う。（P.2、19）
- DVD-Rの場合、未使用のディスクを使う。
- ラベル面を上にしてトレイに入れる。
- トレイの汚れを拭き取る。
- 記録面にキズのないディスクを使う。
- 特殊な形状のディスクは使わない。

書き込み時間が
長すぎる

- 使用環境または使用状況によっては、書き込み時間が長くなる場合があります。本機の性能であり、故障ではありません。

こんなときは

Everio 編

Everio に認識され
ない

- 専用接続ケーブルを正しく接続する。
- USBケーブルを抜き差しする。
- CU-VD3のACアダプターを抜き差しする。

操作中に不具合が出
たときは

- CU-VD3およびEverioの電源を入れ直してください。

本機で作成したDVDビ
デオを他のDVD再生機
器で再生できない

- EverioにCU-VD3を接続し、Everio側で再生してください。
(Everioの取扱説明書をお読みください)

本機で作成した DVD
を HDD 付き DVD レ
コーダーでダビング
できない

- Everio に CU-VD3 を接続し、Everio 側で再生し、DVDレコーダーでダビングしてください。
(Everioの取扱説明書をお読みください)

ここを確かめてください

パソコン編

再生できない

- お使いのパソコンにパケットライトソフト「DLA」がインストールされている場合、互換性がないためディスクが正常に再生されないことがあります。このようなときは、DLAソフトメーカーへお問い合わせしていただくか、または「DLA」で検索し、関連するサイトへアクセスして対処方法を確認してください。
- リージョン番号（地域ごとに再生を制限する番号）を確認し、CU-VD3のリージョン番号を変更する。リージョン番号が「2」または「0」（なし）以外は再生が制限されます。
- 本機で作成する DVD ビデオは、リージョン番号が「0」（なし）になります。

リージョン番号の変
更ができない

- パソコンの変更画面に従って変更する。
(DVD 再生ソフトウェアによっては、変更できないものがあります。)
CU-VD3のリージョン番号は、5回まで変更できます。5回目の変更後はリージョン番号が固定されますので変更はできません。
- 日本市場向けの DVD ビデオを再生するには、リージョン番号を「2」に設定する必要があります。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「故障かなと思ったら…」(P.16)に従って、まず確認をしてください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずACアダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
本機や付属品の万一の不具合により、正常に記録ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：DVDライター
2. 型名：CU-VD3
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況（できるだけ具体的に）
5. ご住所・お名前・電話番号

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

性能部品の最低保有期間

性能部品は製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● ご不明な点や修理に関するご相談は…

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口案内」（別紙）にご相談ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

ご相談窓口における 個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

一般		ACアダプター (AP-V3)	
定格電流	0.9 A	電源	AC100 V-240 V 50 Hz/60 Hz
外形寸法 (mm)	141×23×166 (幅×高さ×奥行き)	入力容量	0.26 A
質量	約380 g (ACアダプター、USB延長 ケーブルを含まず)	出力	DC 5.2 V、2 A
動作環境	許容動作温度：5℃～35℃ 許容保存温度：-20℃～60℃	許容動作温度	0℃～40℃
		外形寸法(mm)	49×28×79 (幅×高さ×奥行き、電源 コードを含まず)
		質量	約136 g

推奨ディスク

DVD-R	日本ビクター、TDK製、三菱化学、SONY
DVD-RW ※	日本ビクター

●使用するディスクによっては、ご利用いただけない場合や、本機の性能を十分に発揮できない場合があります。推奨ディスクのご利用をおすすめします。

●本機は12 cmディスクのみに対応しています。

※DVD-RWの2層ディスクには対応しておりません。

Everio接続時

インターフェース	USB 2.0
接続ケーブル	USB延長ケーブル
書き込み対応ディスク (8 cmは非対応)	Everio : DVD-R、DVD-RW ハイビジョン : DVD-R、DVD-RW Everio
記録フォーマット	Everio : DVDビデオ (動画のみ) ハイビジョン : データDVD (動画、静止画) Everio
記録に要する時間	Everio : 約30分(ファイナライズ時間を含む) ●4.7GBディスクに、ファインモードの約90 分の動画を記録する場合。(ただし、タイト ル数などの条件により異なります) ハイビジョン : ハイビジョンEverioの取扱説明書をご覧ください。 Everio

●GZ-MG70,GZ-MG50,GZ-MG40,GZ-MG20,GZ-MC500,GZ-MC200,
GZ-MC100には対応しておりません。

製品についてのご相談・修理のご依頼

まず、お買い上げの販売店にご相談ください

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は…


修理に関するご相談

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

- 別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください

お買い物情報や全般的なご相談

お客様ご相談センター

 0120-2828-17

- 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は
電話：(045)450-8950
FAX：(045)450-2275
〒221-8528
横浜市神奈川区守屋町3-12

技術的なご相談

DVご相談窓口

電話：(045)450-2770

愛情点検

- 長年お使いの機器の点検をぜひ！



このような
症状は
ありませんか

- 異常な臭いや音がする
- 水や異物が入った
- その他の異常や故障がある

ご使用を
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12